

# 市民の健康増進と教育問題の改善を目指して

文教厚生委員会

文教厚生委員会では、愛知県安城市、静岡県浜松市、愛知県岡崎市を視察しました。ここで、その一部を報告します。

実施日 10月30日(月)～31日(火)

視察先

- 愛知県安城市 ▶ ケンサチ e フェス事業
- 静岡県浜松市 ▶ 水泳場運営維持管理事業
- 愛知県岡崎市 ▶ 校内フリースクール

参加者 千葉 良秋 船川 秀子  
 笹本 英輔 丸橋 ユキ  
 大沢えみ子 内藤 光雄  
 金子 広和



浜松市にて説明を受けるようす

◆愛知県安城市  
 「ケンサチ e フェス事業」と「幸せ」をつないでいく安城市の健全なまちづくりプロジェクトのことです。高齢化社会という課題解決に向け、オンラインで実施可能な e スポーツ、デジタルコンテンツを活用し、新規参加者の獲得、世代間交流を図りました。体験教室や交流会も開催し、参加者からは高い満足度を得られ、大学生との世代間交流もなされました。

◆静岡県浜松市  
 今後の課題として、予算の確保、世代間交流の継続、高齢者福祉部門との連携などがあげられました。

◆愛知県岡崎市  
 狭山市の高齢化社会におけるフレイル予防のための e スポーツなどの活用は、今後検討が必要であると感じました。



◆静岡県浜松市  
 水泳場運営維持管理事業  
 浜松市は、民間活力を活用した国際公認プールを有しており、清掃工場に隣接しています。運営の維持管理については、第1期は、PFI事業 DBO方式によりなされ、今回の第2期は、水泳場単体で、PFI事業 RO方式(改修業務、運営維持管理業務を一括して民間事業者に発注する事業手法)を採用して、事業者を決定することにしました。

◆愛知県岡崎市  
 校内フリースクール  
 岡崎市では、不登校児童生徒が増加する中「学校や学級に足を運ばない子どもが、なぜ民間のフリースクールには通うことができるのか」と考えた時に「学校が魅力的ではないから来られないのではないか。学校にフリースクールのようなものがあれば来られるのではないか」という結論に至り、令和2年度から5年度で、市内全中学校に、校内フリースクール「F組」を設置しました。

◆群馬県富岡市  
 デマンド型乗合タクシー(愛タク)  
 富岡市はバスの運行が無く、鉄道を含むタクシーとデマンド型乗合タクシー(7人乗りミニバン6台)が公共交通です。デマンド型乗合タクシー(愛タク)の運行形態は乗降予約のある停留所間を相乗りによる効率的なルートで運行する方式です。乗降場所は現在453か所あり、市内在住の方の運賃は1乗車100円で、最短20分前までの予約が可能となっています。

◆新潟県加茂市  
 デマンド型タクシー(かもんタクシー)  
 予約は乗車1か月前から1時間前までとなっており、8時便、9時便といった1時間単位の便の指定でドアツードアの送迎となります。業務の委託先は民間タクシー会社3社で1社2台提供、最大で6台が稼働しており、基本運賃は、乗降距離により200円から1200円と変動する方式となっています。

◆埼玉県深谷市  
 書かない窓口  
 免許証など、OCR機能で読み込んだ情報を申請書に反映させると同時に、顔認証技術を活用して本人確認を実施します。その後、職員が申請内容を確認し、タブレットに入力した内容に加え、申請書が作成されます。各種申請書ごとに記入する必要がなくなり、申請者は統一化された申請書の内容を確認し署名することになります。

◆深谷市の「書かない窓口」の事業成功は、BPRによる窓口業務の現状分析をしっかりと実施できたこと、ICTを活用した申請手続自動化における実証実験を職員対象に繰り返し実施したことが重要なポイントであったようです。

また、この新システムの導入により、申請書を探す手間が省け、申請書ごとに住所や氏名の記入が不要となり、窓口業務手続に関わる人員の削減や、関連する手続の漏れ防止にもつながっています。

※1 DBO方式とは…公共の資金によって、民間事業者が設計・施工・維持管理・運営を行う手法  
 ※2 BPRとは…現在の業務内容やフロー、組織の構造などを抜本的に見直し、再構築すること

# 公共交通と市民窓口サービスの利便性の向上に向けて

総務経済委員会

総務経済委員会では、群馬県富岡市、新潟県加茂市、埼玉県深谷市を視察しました。ここで、その一部を報告します。

実施日 11月1日(水)～2日(木)

視察先

- 群馬県富岡市 ▶ デマンド型乗合タクシー(愛タク)
- 新潟県加茂市 ▶ デマンド型タクシー(かもんタクシー)
- 埼玉県深谷市 ▶ 書かない窓口

参加者 広山 清志 豊泉 正人  
 田中 寿夫 橋本 亜矢  
 関根 弘樹 菅野 淳  
 太田 博希 三浦 和也



加茂市にて説明を受けるようす



乗合タクシー「愛タク」

◆埼玉県深谷市  
 書かない窓口  
 免許証など、OCR機能で読み込んだ情報を申請書に反映させると同時に、顔認証技術を活用して本人確認を実施します。その後、職員が申請内容を確認し、タブレットに入力した内容に加え、申請書が作成されます。各種申請書ごとに記入する必要がなくなり、申請者は統一化された申請書の内容を確認し署名することになります。

視察を終えて…  
 デマンド交通については、公共交通機関全体と利用者の利便と費用のバランスを考慮し、最適な方法を検討すべきだと再確認しました。「書かない窓口」については、徹底した現状分析など、自治体DXを進める上で、準備段階の重要性を学びました。

▼委員会行政視察の詳しい内容は狭山市議会公式ホームページへ



▼委員会行政視察の詳しい内容は狭山市議会公式ホームページへ

